

臨床談話会「第一線医に必要なめまいの知識」 メカニズムから治療まで

淡路支部ニュース

2011.4.25
No. 269

兵庫県保険医協会
淡路支部
〒656-0601 洲本市物部三丁目44
松本医院内
☎079-912-0071



講演後は活発な質疑応答が行われた
(三月十九日・洲本市内、2面に報道)

Let's...

まず、このたびの東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。あわせて、亡くなられた皆様のご冥福をお祈り申し上げます。すと共に、ご遺族に心からお悔やみ申し上げます。

復旧・復興に携わっておられる方々のご活躍に心から敬意と謝意を表します。協会の対応の早さにも敬意を表します。事務局も含めてご苦労様でした。

コマーシャル抜きのテレビ、新聞の真っ白のテレビ・ラジオ欄。一方、津波のビデオを撮った人の心情には、ちよつと言葉がありません。何度か被災の経験(含戦場)を持つ私の心情には、複雑なものがあります。

それにしても、津波ってす

ごいすね(津波の経験だけはありません)。そして原発(爆でなくて...)って、必要かもしれないが厄介ですね。

さて、ここで私が思ったこと。一つは、メディアの対応。コマーシャル抜きは結構ですが、各局同じ画面が放映されているということは、一カ所へ集中している!? 結論は非常の場合、取材が仕事の邪魔をしないこと。過疎が生じないように協力すればいいかでしょう。特ダネは不必要という事。

もう一つは、支援に過疎がないこと(最近、時々報じられている)。

問題はこれからですね。まさにレッツです。政財界そしてメディアの私利私欲、党利党略抜き、まさに憂国の策を論じていただきたいものです。こっちは辛抱ですか?

【松本記】

講師の佐川公介先生
(県立淡路病院耳鼻咽喉科)



臨床談話会 「第一線医に必要な めまいの知識」

淡路支部は三月十九日に洲本市健康福祉館で、臨床談話会「第一線医に必要なめまいの知識」(講師は県立淡路病院耳鼻咽喉科主任医長・佐川公介先生)を開催、十人が参加した。

講師は、回転性や不動性、眼前暗黒感など、めまいのタイプや特徴、それぞれの発生メカニズムなどを説明した。

さらに、継続時間や何をしているときに起きたか、頭痛や耳鳴り、難聴などの随伴症状の有無、耳内所見などの確認から検査・治療までの流れを詳細に解説した。

終了後は、参加者から多くの質問が出され、講師が丁寧に答えた。

兵庫県保険医協会淡路支部役員選挙の公示

兵庫県保険医協会淡路支部
支部長 高田裕

(細則) 協会役員等の選出規定の第3条の3および第9条の2により、淡路支部役員選挙の公示を行います。

【役職と定数】

支部長 1名
副支部長 若干名
幹事 若干名

【任期】 2年

【改選日時・会場】

5月28日(土)15時
第33回淡路支部総会
洲本市健康福祉館3階会議室

【立候補締切日時】

5月20日(金)正午

【立候補届出の方法】

立候補希望者・推薦希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」「推薦届」に必要な事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。

－ 兵庫県保険医協会 －

第33回淡路支部総会

日 時 5月28日(土) 15時～

会 場 洲本市健康福祉館 3 F (洲本市応急診療所の建物)

記念講演

神戸大学病院美容外科のアンチエイジング 医療への取り組み～美容治療の現況

講 師 杉本 庸先生 神戸大学大学院医学研究科
美容医科学講座(寄付講座)

時 間 15時40分～ 参加費 無料

本邦においては、一般に美容治療は比較的ネガティブな印象を持たれる。一方で、皆、美男美女を賞賛し、外見で人を判断、差別化するし、他人に良く見られようと化粧をしたり、若作りしたりする。このような本音と建て前論の下、美容治療には様々な問題点を抱えており、主として、1)美容治療の情報開示、2)医療関係者(医学生を含む)を含めた美容治療の教育・啓蒙、3)美容広告などが挙げられる。

神戸大学では、2007年に美容外科が開設され、以降、美容治療の臨床、医学生に対する講義、研修医の受け入れ、市民講座の開催など、美容治療の臨床、教育、啓蒙に努めてきた。

今回、これら美容治療の現況について述べると共に、神戸大学美容外科並びに関連施設において特に力を入れているアンチエイジング医療について述べる。【杉本 記】

お問い合わせは、TEL 078-393-1807 事務局：楠(くすのき)、段林まで

(切り取らずにご返信いただいで結構です)

淡路支部第33回総会(5/28)出欠確認

■支部総会 / 記念講演に ①ご出席 ()人 ②都合がつけば()人

地区 _____ 市 _____ 医療機関名 _____ お名前 _____ 様

兵庫県保険医協会淡路支部「医療安全管理研修会」

信頼関係を築く コミュニケーション能力の向上

日時 5月21日(土)15時～

会場 洲本市健康福祉館3階会議室

(洲本市応急診療所の建物)

講師 目白大学短期大学部生活科学科教授

油谷純子先生

定員 80人(事前申込順) 参加費 一人1,000円

医療機関においては、患者さんが安心して頼ることのできるサービスマインドを持った職員とのコミュニケーションが特に求められます。患者さんとの接遇やサービスの質の向上が、医療への信頼と医院のイメージを一層高めることにつながります。限られた条件の中で今すぐ手軽に実行できる対応・サービスノウハウと患者心理を踏まえた接遇のポイントを講師にお話していただきます。新人職員の方はもちろん、中堅職員の方もご参加いただきますよう、ご案内いたします。

【FAX送信】078—393—1802 事務局 楠行

5/21(土)淡路支部「職員接遇研修会」参加申込

医療機関名 _____ / 洲本市 南あわじ市 淡路市

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____

氏名 _____ / 職種 _____ / 経験年数 _____

連絡先 Tel _____ - _____ - _____ 担当(_____)様